

- ・子育てふれあい広場「れもんぐらす」代表
- ・大牟田市子育て情報誌おおむたっ子編集委員長
- ・大牟田市社会教育委員
- ・食育インストラクター・アロマインストラクター

堺 婦小与 さん



子育てにやさしいまち
になるように



ハンドマッサージでお母さんの心も
自然とほぐれていきます

★子育てふれあい広場に関する情
報は、26ページに掲載していま
す。ぜひ遊びに来てください。

約30年前、結婚を機に大牟田へ引っ越してきました。初めての育児で、身近に相談できる人もおらず、当時は乳児を連れて行ける場所もなかったため、子育てに悪戦苦闘しました。

子育てが一段落した頃、私と同じように子育てに奮闘しているお母さんが孤立しないよう手助けをしたいという思いから、「ないものは自分でつくろう」と一念発起。市に交渉し、約11年前に市と共に子育てふれあい広場「れもんぐらす」を立ち上げました。

現在ではボランティアの皆さんの協力もあり、子どもたちが自由に遊べ、お母さん同士が交流する場として、たくさんの方が利用してくれています。また、広場ではお母さんへハンドマッ

サージを行いながら、子育ての悩みなどを聞くこともあります。1対1で自然と話ができるので、子育てのアドバイスをしたり、出身を聞いて同郷のお母さん同士を引き合わせたり、ママ友を作るきっかけにもなっています。

ボランティアが少なくなり継続が難しい時期もありましたが、「ここに来てよかった」と笑顔になってくれたり、子どもたちの成長を見守れたりすることが嬉しいのです。

私のように活動する人がもっと増えることで、いずれは「おおむた」と言えば「子育てにやさしいまち」と言われるようになって欲しいです。そのためにこれからも子育てに関するさまざまな活動を頑張っていきたいと思っています。

編集後記

▼新型コロナウイルスの影響で、不安を抱えながらいつもと違う生活を余儀なくされている人も多いのではないのでしょうか▼今回の出来事で、学校に行ったり自由に遊びに行ったりする、当たり前と思

っていた生活ができなくなることもあるのだと痛感▼新年度が始まりました。心新たに、一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。令和2年度、楽しいことがあふれる年になりますように(あ)

大牟田初

官民協働で「暮らしのてびき」を発行します

市と株式会社サイネックスの官民協働で、市役所の手続きや行政情報、地域の情報などを盛り込んだ暮らしに役立つ情報誌「暮らしのてびき」を発行します。

今後、株式会社サイネックスの社員が広告掲載募集のため、市内事業者などを訪問しますので、協力をお願いします。

▶発行時期 令和2年9月(予定)

▶発行方法 市内全世帯配布

■問合せ 広報課(☎41-2505)



※イメージ